



消防演習が行われました

9月8日㊥、大河原河川公園で消防団員が日頃の訓練の成果を披露する「消防演習」が行われました。

当日は晴天で、真夏のような日差しが降り注ぐ暑さのなか、「規律訓練」や「ポンプ操法」、「分列行進」、そして最後には迫力の「実地放水」が披露されました。

演習中は常に緊張感に包まれ、団員たちの見事に統制された動きに、参観に訪れた皆さんは、町の安全のために日頃から訓練に励んでいる団員の力強さと心意気を感じていました。

主な内容

- ・ 規律訓練
- ・ 分列行進
- ・ 実地放水
- ・ ポンプ操法
 - ① 小型ポンプ操法
 - ② 自動車ポンプ操法



消防団員募集中！

消防団は、本業を持ちながら「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛護の精神に基づき、地域の安全と安心を守るために活躍している人たちが集まる、町の消防機関の一つです。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災が発生したときの消火活動、地震や風水害などの大規模災害が発生したときの救助活動、警戒巡視、避難誘導、災害防御活動などに従事し、地域住民の生命と財産を守るために活躍しています。

また、平常のときでも、日ごろの訓練のほか、応急手当の普及・指導、住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などに従事し、地域消防・防災の中核として活躍する使命を担っています。

- 入団資格▶①年齢 18 歳以上のかた
 ②心身ともに健康なかた
 ③町内に居住または勤務しているかた

報酬等▶報酬：年額 30,500 円（団員）
 出勤手当：1 回につき 2,200 円

問合せ先▶総務課消防防災係（2 階③番窓口）TEL 0224-53-2111



防
災
お
お
が
わ
ら

内 容

- 消防演習が行われました
- 消防団員募集中！
- 総合防災訓練開催
- 食べながら備える「ローリングストック」



総合防災訓練

日時／11月17日(日)

午前8時45分～

会場／大河原公園

(雨天中止)

※午前8時45分に訓練開始のサイレンを吹鳴、8時50分に緊急速報メール（エリアメール）を配信します。
災害と間違わないようご注意ください。



【災害想定と訓練内容】

今年の訓練は、

「令和元年11月17日(日)午前8時45分頃、宮城県沖で震源の深さ約24km、規模はマグニチュード9.0と推定される大規模な地震が発生した。」

この地震により、大河原町では震度6弱に達し、一部地域で家屋が倒壊、道路などの公共施設や電気、水道、ガスなどライフラインにも被害が生じ、住民の避難が必要となった」という想定で行われます。

当日は、広報訓練、警備・交通規制訓練、避難・住民初期対応訓練、通信情報伝達訓練（デジタル防災行政無線・エリアメール）などのほか、実地訓練として、公共施設応急復旧訓練、火災防御（初期消火）訓練、救出救護訓練、避難所開設訓練などを行います。

訓練対象は大河原町全域、全町民です。特に今回の訓練重点地域である上川原区、丑越区、緑団地区、金ヶ瀬6区の皆さんはぜひ参加してください。

食べながら備える「ローリングストック」

電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や保存の効く食料などを**最低3日分**は備蓄しておきましょう。**大規模災害発生時には、「1週間分」**の備蓄が望ましいとされています。

しかし、1週間分の備蓄は量が多くてかさばることや、気がついたら保存食の消費期限が切れているといった心配があります。そこで、普段食べている消費期限の長い食品を普段から多めに購入し、消費した分を買い足すことを繰り返して備蓄する「ローリングストック」という方法がお勧めです。できるだけ普段の生活の中で食べている食品等を利用し備えるようにしましょう。

【食料・飲料・生活必需品などの備蓄の例】

(人数分用意しましょう)

◇飲料水3日分（1人1日3リットルが目安）

◇非常食3日分（米、カップ麺、缶詰、消費期限の長い食品など）

◇トイレットペーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく、カセットコンロなど

※飲料水とは別に、トイレを流したりする生活用水も必要です。日頃から水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水を張っておくなどの備えをしておきましょう。

